

無差別・平等の医療と福祉
の実現をめざしています



船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp



船 橋 二 和 病 院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 宮 野 暁
月一回発行 1部 50円

特集 マイナ保険証

あわてなくても大丈夫！ 健康保険証は有効期限まで使えます!!



石塚事務局長

「現在の健康保険証は12月2日に廃止になるの?」こんな不安の声が広がっています。こうした不安に応えようと、9月18日(水)、「マイナ保険証義務化問題に迫る!」と題した学習会を開催しました。当日、千葉民医連・石塚俊彦事務局長が話された内容のポイントを、編集部でQ&A形式にしてお伝えします。

Q1 12月2日から今の保険証は使えなくなるのですか?マイナ保険証どころかマイナンバーカードも作っていないし、どうしたらいいですか?

あわてなくても大丈夫です

A すぐ使えなくなるわけではありません。現在お使いの健康保険証はそのまま有効期限(最大1年間)まで使えますので、まず期限を「確認」ください。

Q2 有効期限が来る前にマイナ保険証を持っていないとどうなるのですか?

手続き不要で「資格確認書」が送られてきます

A マイナ保険証をお持ちでない場合は、有効期限が切れる前に、保険証と同様に使える「資格確認書」が手続きをしながら自動的に送られてきます。ただし、申請が必要となる自治体も出てきているので注意してください。船橋市および近隣の鎌ヶ谷、習志野、

Q3 「資格確認書」とはどのようなものですか?マイナ保険証との違いは?

現行保険証と「資格確認書」はほぼ同じです

A 健康保険証と同じ内容が記載されており、形も同じです。わざわざ資格確認書を発行しなくても、現行の保険証を残せば済む話ではないでしょうか。マイナ保険証との違いは下図のとおりです。

どうなる? 私の「保険証」	
現行の保険証 2024年秋に廃止	
マイナ保険証	資格確認書 未取得者全員に交付
必要	不要
5年ごとに更新手続き必要 (マイナカードの電子証明書の有効期限)	有効期限 ・健康保険組合 最長5年、更新手続き不要 ・国民健康保険 後期高齢者医療 前年の所得を基にするため1~2年、更新手続き不要
マイナカードに一体化	はがき型やカード型 (現行保険証と同じ)
できる 情報更新のため 毎受診時にカードリーダーに提示	できない 窓口での提示頻度は医療機関の運用による
登録後も解除でき、代わりに資格確認書が交付される	

(東京新聞2023年8月11日)

Q4 マイナ保険証はどのくらいの人が使っていますか?

窓口で利用している人は「ごくわずか」です

A ▼マイナンバーカードの発行74・5%(2024年7月末現在)、▼窓口でマイナ保険証の利用率はわずか11・1%(2024年7月末現在)です。利用登録57%(2024

Q5 強引に廃止してマイナ保険証に一体化しようとしている理由は何?

財界の強い要望にこたえるためです

A 国民の「利便性」の向上が目的の中心なら急ぐ必要はありません。強行する背景には、財界の動きがあります。

マイナ保険証の問題は、2021年の経済財政諮問会議で、経団連会長(当時)らが健康保険証の単独交付をとりやめ、マイナカード

Q6 なぜ、真つ先に健康保険証廃止がねらわれたのですか?

マイナンバーカードを

全国民に取得させるためです

A マイナンバーカード普及に4兆円もの大金をばらまいても取得は7割程度にとどまっています。全国民が保有している健康保険証を廃止してマイナ

Q7 マイナンバーカードと健康保険証の一体化は、海外では普通ですか?

先進7か国(G7)で

保険証と結びつけている国はありません

A 先進7か国(G7)には、あらゆる個人情報を集約できる日本のマイナ

Q8 保険証の廃止はやめるべきでは?無駄なお金の使い方をやめて、国民のいちのくらゐを守るために使ってほしい

多くの国民はマイナ保険証一本化を

望んでいません

A 少なくとも、現在の保険証をそのまま使えるようにすることが、無駄なお金をかけずに済む最善の道です。貴重な税金は、もつと国民のいちのと暮らしを守ることに使ってほしいものです。

相次ぐ自然災害でたくさんの方が苦しめ、今日、明日を生き延びるのに必死なのに打たれる手立ては極めて遅く不十分です。在宅介護を支える訪問介護の報酬を削り、物価高、

防衛費増「5兆円」あったら何ができるか?

子育て・教育	大学授業料の無償化*	1.8兆円
年金	児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃*	1兆円
医療	小・中学校の給食無償化	4386億円
消費	受給権者(451万人)全国に1人12万円を追加支給	4兆8612億円
消費	公的保険医療の自己負担(1~3割)をゼロに	5兆1837億円
消費	現在10%の税率から、2%を引き下げ	3146億円

*の大学無償化、児童手当は立憲民主党試算による

(東京新聞2022年6月3日)

世界的には、情報漏洩やなりすまし被害が問題となり、共通番号制度やIDカードを廃止したり、利用を制限している国もあります。あらゆる個人情報を一枚のカードに集めるリスクは計り知れません。

保険証への一本化を義務化すれば、任意であるはずのマイナンバーカードを全国民に取得させ、ついでに個人情報も収集できる、これが運転免許証ではなく健康保険証を真つ先にした理由と考えられます。

オレンジカフェ（認知症カフェ）

ご案内とお知らせ

オレンジカフェ二和架け橋は、診療所内で開催している強みを活かし、認知症認定看護師、ケアマネージャーなどの専門職が運営しています。介護経験のあるボランティアも参加、気軽に相談できる雰囲気でお迎えします。

ひとりで考えていたら解決しないことも、みんなで話したら前に踏み出せるきっかけをつかめるかもしれない。そんな場所です。もちろん聴き手になってくださるボランティアの方も大歓迎！

まずは一度いらしてみませんか？

日時 毎月第4火曜日 14時～

場所 ふたわ診療所専門外来待合室

11月26日(火)はお休みです

次回は12月24日(火)です

保健大学公開講座

保健大学では毎年公開講座をひとつ用意しています。会員でない方も参加できます。

お誘いあわせの上お気軽にご参加ください。

テーマ

「認知症の基礎知識」

戸田治代 医師 (船橋二和病院精神科)

12月3日(火) 14:00～15:30

(受付開始13:30)

場所：健康管理センター会議室

定員：60名 資料代：200円

お申込み：☎047-449-4417

友の会事務所 (平日 10時～16時)

※資料準備の都合上事前のお申込みにご協力ください。

生き生き友の会・地域の活動

地域でこんな活動しています

9月

地区名	開催日	企画内容	参加人数
高根台地区	9月6日	健康講座「骨粗鬆症予防法」①	20人
松が丘地区	9月6日	ウォーキング「インターバル速歩」②	10人
御滝地区	9月13日	『いつでも元気』誌読者会 「被爆者の体験を聞く」	13人
二和地区	9月20日	健康講座「難聴との上手なつきあい方」	37人
丸山地区	9月22日	ウォーキング「祖光院の彼岸花と21世紀の森と広場」	雨天中止
八木が谷地区	9月25日	『いつでも元気』誌読者会	9人
大穴・三咲地区	9月25日	健康講座「落語との奇跡のコラボ企画！ 尿もれ対策」	31人
法典地区	9月26日	ウォーキング「飛鳥山公園＆飛鳥山博物館」	22人
西・高・芝地区	9月27日	健康講座「明日を支える健康体操」	14人
丸山地区	9月28日	お楽しみ会「尿トラブルと対策（予防）」	34人



高根台地区

①

体操などを交えて骨粗しょう症の予防法を学習

9月6日(金)に健康講座「骨粗鬆症予防法」を開催し、暑い中でしたが20名が参加。講師は二和ふれあいクリニックの福島保健師。日常生活に活かせる具体的な内容と体操などを交えたお話に質疑応答も活発に行われ、皆さん納得の講座となりました。



松が丘地区

②

インターバル速歩で夏も元気に

コロナ禍の中、市から歩数計を贈与されて始めたウォーキング。5月からは運動効果を求めて「インターバル速歩」(3分速足、3分ゆっくり)を始めました。高根木戸近隣公園のコースを4周、2km歩いています。3月末までポイントをためて景品をゲットするのが楽しみです。



第16回 全日本民医連共同組織活動交流集会in岡山
全国から1700人が参加、
6年ぶりに対面で学び交流



1日目の全体会では、能登半島地震への石川健康友の会連合会の支援活動について、集会直前に発生した能登半島豪雨も含めてその状況が報告され、指定演題では、まちづくりや、健康づくり、平和のとりくみなど多彩な報告がありました。参加者に呼びかけられた「能登災害募金」にはその場で120万円余の募金が寄せられました。

交流集会には二和から友の会・職員あわせて6名、千葉民医連全体では19人が参加しました。

参加者の感想から

安心して住み続けられる
まちづくりのヒントを得られた

友の会会長 浦卓夫

大阪の西淀川健康友の会の「公園ウォッチング調査」の取り組みは、区内の公園を歩いて、遊具、雑草、トイレ、ベンチ、水飲み場などを調べ、状況を可視化して区の公園課など関係するところに持ち込み、改善を提案したという報告でした。「安心して住み続けられる街づくり」という

と医療や福祉に偏りがちの私の頭を、軽く叩いてくれる報告で参考にしなければと思ったものでした。

二日目の分科会での各地のとりくみを聞いて、印象に残った教訓は以下の4つです。

①会員がやりたいことを続けることが長続きするしつながりが生きて会員が増える。

②集まりの会場があることがきわめて重要。

③趣味や特技を生かす活動は、特技のあるリーダーがいるかないかが左右する。

④活動の運営は参加者全員の意見を大事にする。

想像を絶する偏見と差別に胸が詰まる

友の会・松井さん

岡山長嶋愛生園の移動分科会に参加。私は今までハンセン病のことは報道でしか聞いたことがなかったのですが、偏見と差別を受けた患者さんは想像を絶する苦しみを受けたのだと胸に詰まる思いでした。

1人ひとりに寄り添う熱意を感じた

友の会・庄子さん

分科会での発表者からの「ケアシステム開始当初は介護計画書と介護施設に目

自分も「明るく楽しく元気に」をモットーに

友の会・畠山さん

1日目の全体会会場前では運営の皆さんから拍手で迎えてもらい、嬉しかった

コロナ禍による中断の影響を他団体との連携で乗り越える

組織部・松村さん

どの発表でも、コロナ禍による中断の影響が大きかったこと、その中で友の会会員の持っている技術だけでは運営が難しくなり、

いくつもの効果がある「輪投げサークル」

組織部・楠本さん

足立健康友の会北住支部の「コロナ禍を乗り越えたサークル活動と新たなとりくみ」(『いつでも元気』23年7月号掲載は、コロナ禍の閉じこもりを心



が向いていたが、今は介護を受ける「人」に目を向けるようになった」との答えに、一人ひとりに寄り添う熱意を感じました。

です。全国からの活動報告には勇気をもらい、自分も「明るく楽しく元気に」をモットーに活動していきたいと思いました。

教職員組合や包括支援センター、社会福祉協議会などの他団体と連携を図って運営することが大切だと話されていきました。地域の若い世代の方々との交流の機会を作る企画運営を進めていかねばと、決意を強く持ちました。

配し、密にならずにできる競技として「輪投げサークル」を立ち上げた経験の報告で、輪投げをするのも楽しいし、待っている間におしゃべりをするのも楽しい。さらに点数を数えるという頭の体操までできるのが印象的でした。